

2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月31日

上場会社名 フルサト工業株式会社
コード番号 8087 URL <http://www.furusato.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 古里 龍平

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 藤井 武嗣

TEL 06-6946-9605

四半期報告書提出予定日 2019年11月7日

配当支払開始予定日

2019年11月26日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	53,260	3.7	2,194	30.8	2,383	26.7	1,559	26.2
2019年3月期第2四半期	51,343	8.3	1,677	37.7	1,882	36.5	1,236	42.6

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 1,532百万円 (48.2%) 2019年3月期第2四半期 1,034百万円 (18.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	107.60	
2019年3月期第2四半期	85.29	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	66,873	41,619	62.1	2,863.01
2019年3月期	66,988	40,690	60.7	2,806.90

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 41,503百万円 2019年3月期 40,690百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		5.00		55.00	60.00
2020年3月期		5.00			
2020年3月期(予想)				56.50	61.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	108,000	0.1	4,000	1.0	4,400	0.4	2,950	2.0	203.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	14,574,366 株	2019年3月期	14,574,366 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	77,794 株	2019年3月期	77,721 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	14,496,606 株	2019年3月期2Q	14,496,936 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(連結の範囲又は持分法の範囲の変更)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に、景気は緩やかな回復傾向にあるものの、企業の業況判断は製造業を中心に慎重さを増しています。

設備投資は機械投資に弱さが見られ、工作機械の受注統計は7-9月において前年同期比35%減となっています。鋳工業生産は横ばいとなっているものの、一部の業種においては弱含みとなりました。建築需要は非居住の着工床面積が前年比マイナスとなる中、再開発等の案件数は底堅いものがあります。

そのような環境の中、中期経営計画『Design the Future 2020』の最終年度を迎え、目標達成に向けた施策の実施に全力で取り組みを進めると共に、次年度より始まる新たな中期経営計画の策定に注力して参ります。

当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期比3.7%増の532億6千万円となりました。売上総利益は同11.3%増、販売費及び一般管理費は同5.5%増となったことにより、営業利益は同30.8%増の21億9千4百万円となりました。経常利益は同26.7%増の23億8千3百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同26.2%増の15億5千9百万円となりました。

セグメントの状況は次のとおりであります。

(機器・工具セグメント)

工業機器事業は生産の持ち直し基調によって改善傾向となり前年同期比3.8%減、自動車向け機械工具事業は若干減速し同7.5%増となりました。住宅設備機器事業は増税前需要の影響もあり同10.4%増となりました。これらにセキュリティ事業を加えた結果、当セグメントの売上高は同2.8%増の249億5千2百万円となり、営業利益は同3.1%増の6億1千6百万円となりました。

(機械・設備セグメント)

工作機械事業は受注の減少が続く中、売上は前年同期比6.9%の増収を確保し、FAシステム事業は受注減の影響により同34.4%減となりました。それらの結果、当セグメントの売上高は同0.6%増の106億2千3百万円となり、営業利益は販売費及び一般管理費における貸倒引当金の減少などにより同123.3%増の3億5千9百万円となりました。

(建築・配管資材セグメント)

建築資材事業はハイテンションボルトなどの売上増加により前年同期比9.5%増、配管資材事業は同1.5%減となりました。それらの結果、当セグメントの売上高は同7.2%増の176億8千3百万円となり、営業利益は同35.8%増の11億6千7百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億1千4百万円減少し、668億7千3百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金の増加11億7千1百万円、受取手形及び売掛金の減少23億6千9百万円、電子記録債権の減少1億7千4百万円、商品及び製品の増加7億円等により流動資産が3億2百万円減少したこと、及び有形固定資産の増加4億6千9百万円、無形固定資産の増加1億5千8百万円、投資その他の資産の減少4億4千万円により固定資産が1億8千7百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ10億4千3百万円減少し、252億5千3百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の減少25億3千3百万円、電子記録債務の増加8億1千2百万円、短期借入金の増加5億5千万円、未払法人税等の減少1億7千2百万円等により流動負債が10億4千9百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ9億2千8百万円増加し、416億1千9百万円となりました。この主な要因は、剰余金の配当により7億9千8百万円減少、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により15億5千9百万円増加、及び非支配株主持分が1億1千5百万円増加したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、営業活動における資金の増加、及び投資活動、財務活動における資金の減少、並びに新規連結に伴う資金の増加により、期首残高に比べ11億7千1百万円増加し、142億2千8百万円(前年同期は116億3千9百万円)となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は、26億3千9百万円(前年同期は得られた資金16億4千9百万円)となりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純利益23億8千3百万円、減価償却費3億1千6百万円、売上債権の減少額32億6千8百万円、たな卸資産の増加額2億2千8百万円、仕入債務の減少額19億4千5百万円、法人税等の支払額10億2千8百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は、7億6千9百万円(前年同期は使用した資金6億4千9百万円)となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出7億1千万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は、8億4千6百万円(前年同期は使用した資金6億7千2百万円)となりました。この主な要因は、長期借入金の返済による支出5千万円、配当金の支払額7億9千6百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2019年5月8日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました2020年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,056,546	14,228,140
受取手形及び売掛金	25,971,621	23,601,918
電子記録債権	4,084,921	3,910,028
商品及び製品	4,120,571	4,820,637
仕掛品	372,033	513,123
原材料及び貯蔵品	151,713	165,701
その他	454,070	659,362
貸倒引当金	△61,396	△51,228
流動資産合計	48,150,082	47,847,684
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,657,202	4,726,265
機械装置及び運搬具(純額)	847,672	819,208
土地	7,304,033	7,317,220
建設仮勘定	160,958	539,959
その他(純額)	229,683	266,252
有形固定資産合計	13,199,551	13,668,906
無形固定資産		
のれん	—	108,591
その他	205,552	255,572
無形固定資産合計	205,552	364,163
投資その他の資産		
投資有価証券	3,584,315	3,082,632
退職給付に係る資産	804,856	818,643
繰延税金資産	—	33,949
その他	1,267,154	1,280,623
貸倒引当金	△223,333	△223,344
投資その他の資産合計	5,432,993	4,992,504
固定資産合計	18,838,096	19,025,574
資産合計	66,988,179	66,873,258

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,805,516	16,271,835
電子記録債務	3,753,065	4,565,417
短期借入金	—	550,000
1年内返済予定の長期借入金	100,000	75,000
未払法人税等	1,049,304	876,577
賞与引当金	657,365	727,083
役員賞与引当金	29,900	14,865
固定資産撤去費用引当金	6,000	—
その他	1,177,131	1,448,332
流動負債合計	25,578,283	24,529,110
固定負債		
長期借入金	25,000	—
繰延税金負債	436,947	441,201
役員株式給付引当金	10,196	10,196
退職給付に係る負債	48,403	71,539
その他	198,702	201,733
固定負債合計	719,249	724,671
負債合計	26,297,532	25,253,781
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,232,413	5,232,413
資本剰余金	5,997,217	5,997,217
利益剰余金	28,195,735	29,045,527
自己株式	△84,407	△84,518
株主資本合計	39,340,959	40,190,640
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,214,201	1,190,885
退職給付に係る調整累計額	135,485	122,277
その他の包括利益累計額合計	1,349,687	1,313,162
非支配株主持分	—	115,673
純資産合計	40,690,646	41,619,477
負債純資産合計	66,988,179	66,873,258

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	51,343,091	53,260,486
売上原価	44,107,527	45,204,205
売上総利益	7,235,564	8,056,281
販売費及び一般管理費	5,558,151	5,862,263
営業利益	1,677,412	2,194,017
営業外収益		
受取利息	2,633	2,638
受取配当金	39,056	41,209
仕入割引	266,275	267,514
受取賃貸料	23,953	33,260
その他	43,615	15,362
営業外収益合計	375,534	359,985
営業外費用		
支払利息	361	1,878
売上割引	152,386	147,466
賃貸収入原価	2,379	2,459
その他	15,812	18,388
営業外費用合計	170,939	170,193
経常利益	1,882,008	2,383,810
特別利益		
投資有価証券売却益	18,982	—
環境対策引当金戻入額	4,725	—
特別利益合計	23,707	—
税金等調整前四半期純利益	1,905,716	2,383,810
法人税、住民税及び事業税	712,375	797,310
法人税等調整額	△43,087	16,980
法人税等合計	669,287	814,290
四半期純利益	1,236,428	1,569,520
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	9,714
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,236,428	1,559,806

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	1,236,428	1,569,520
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△190,548	△23,315
繰延ヘッジ損益	1,593	—
退職給付に係る調整額	△13,148	△13,208
その他の包括利益合計	△202,103	△36,524
四半期包括利益	1,034,325	1,532,995
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,034,325	1,523,281
非支配株主に係る四半期包括利益	—	9,714

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,905,716	2,383,810
減価償却費	279,917	316,110
のれん償却額	—	27,147
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△12,837	△15,035
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	4,266	8,686
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△12,906	△13,787
賞与引当金の増減額(△は減少)	34,565	26,207
貸倒引当金の増減額(△は減少)	183,992	△12,890
受取利息及び受取配当金	△41,690	△43,848
支払利息	361	1,878
投資有価証券売却損益(△は益)	△18,982	—
売上債権の増減額(△は増加)	△883,324	3,268,381
たな卸資産の増減額(△は増加)	43,780	△228,921
仕入債務の増減額(△は減少)	737,412	△1,945,381
その他	△33,909	△148,613
小計	2,186,360	3,623,744
利息及び配当金の受取額	43,369	46,003
利息の支払額	△387	△1,407
法人税等の支払額	△579,971	△1,028,899
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,649,370	2,639,440
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△597,686	△710,016
固定資産の撤去に伴う支出	△16,503	△6,000
投資有価証券の取得による支出	△6,993	△7,135
投資有価証券の売却による収入	43,142	—
差入保証金の差入による支出	△61,657	△3,651
その他	△10,226	△42,763
投資活動によるキャッシュ・フロー	△649,924	△769,566
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△50,000	△50,000
自己株式の取得による支出	△189	△110
配当金の支払額	△622,221	△796,360
財務活動によるキャッシュ・フロー	△672,411	△846,470
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	327,034	1,023,403
現金及び現金同等物の期首残高	11,312,150	13,056,546
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	148,190
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,639,185	14,228,140

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法の範囲の変更)

連結の範囲の重要な変更

第1四半期連結会計期間より、株式会社セキュリティデザインは重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)①	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)②
	機器・工具	機械・設備	建築・配管 資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	24,283,703	10,562,908	16,496,479	51,343,091	—	51,343,091
セグメント間の内部 売上高又は振替高	515,149	248,984	6,978	771,111	△771,111	—
計	24,798,852	10,811,893	16,503,458	52,114,203	△771,111	51,343,091
セグメント利益	597,895	160,765	860,070	1,618,731	58,681	1,677,412

(注)① セグメント利益の調整額58,681千円には、セグメント間取引消去62,629千円、たな卸資産の調整額△5,145千円、固定資産の調整額1,197千円が含まれております。

② セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)①	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)②
	機器・工具	機械・設備	建築・配管 資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	24,952,999	10,623,672	17,683,814	53,260,486	—	53,260,486
セグメント間の内部 売上高又は振替高	607,930	59,312	4,953	672,196	△672,196	—
計	25,560,930	10,682,984	17,688,768	53,932,683	△672,196	53,260,486
セグメント利益	616,686	359,009	1,167,606	2,143,302	50,715	2,194,017

(注)① セグメント利益の調整額50,715千円には、セグメント間取引消去54,181千円、たな卸資産の調整額△4,657千円、固定資産の調整額1,191千円が含まれております。

② セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。